

# 南葛飾高等学校令和5年度 教科 公民 科目 政治・経済 年間授業計画

教科：公民 科目：政治・経済 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～6組

教科担当者：（1組：中山）（2組：中山）（3組：中山）（4組：中山）（5組：中山）（6組：中山）

使用教材：（最新 政治・経済 新訂版 演習ノート（実教出版））

	指導内容	科目 政治・経済の具体的な指導目標	家庭で学習すること	評価の観点・方法	配当 時数
			学校で学習すること		
4月	(1)現代の経済 ・経済社会の変容 ・市場のしくみ ・需要と供給 ・現代の企業	・経済・その活動とはどのようなものか理解する。 ・資本主義経済についても多面的に考察する。 ・経済の三主体を理解し経済における需給の意味を確認する。 ・さまざまな企業が存在すること、その特徴を確認する。 ・企業の社会的責任を理解する。時事話題から考察させる。	・関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する ・課題（教科書を用いた論述） ・演習ノートの空欄埋め	知・技・思・関 課題等の提出	9
			・新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める ・論述課題のフィードバック ・演習ノートの実践問題を解く	知・技・思・関 授業態度・課題等の提出	
5月	・経済成長と景気変動 ・財政の役割と租税 ・金融の役割	・経済力を測る多くの指標があることを認識する。 ・数値の変化率等を理解する。 ・国際政治の歴史的な流れを確認する。 ・国際的な利害対立の調整が大切さを確認する。 ・資金の循環について、身近な例を挙げて理解する。 ・日本銀行の役割について知る。	・関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する ・課題（教科書を用いた論述） ・演習ノートの空欄埋め	知・技・思・関 課題等の提出	3
			・新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める ・論述課題のフィードバック ・演習ノートの実践問題を解く	知・技・思・関 定期考査 授業態度・課題等の提出	
6月	・日本経済の歩みと現状 ・労働者の権利 ・世界経済の中の日本 ・発展途上国の諸問題 ・社会保障の役割	・経済の民主化等、戦後の復興政策を知る。 ・現在の日本経済の現状について多角的に考察する。 ・資本主義経済における労使関係について理解する。 ・近年の雇用事情の変化と問題点について考える。 ・貧困の定義を理解し、飢餓や貧困の解決策を考える。	・関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する ・課題（教科書を用いた論述） ・演習ノートの空欄埋め	知・技・思・関 課題等の提出	10
			・新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める ・論述課題のフィードバック ・演習ノートの実践問題を解く	知・技・思・関 授業態度・課題等の提出	
7月	(2)現代社会の諸課題 ・人口増加と食糧 ・エネルギー問題 ・地球環境問題 ・人種/民族問題 ・国際社会と日本	・今後の社会保障について多方面から考える。 ・人口を把握とともに、人口爆発の原因と対策を理解する。 ・人口問題に関連して、資源不足にも着目する。 ・技術進歩で便利な一方、環境問題が伴うことを理解する。 ・人種や民族についての正しい知識と理解を深めさせる。 ・国境を越えた多くの協体制と多くの問題存在を確認する。	・関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する ・課題（教科書を用いた論述） ・演習ノートの空欄埋め	知・技・思・関 定期考査 課題等の提出	3
			・新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める ・論述課題のフィードバック ・演習ノートの実践問題を解く	知・技・思・関 授業態度・課題等の提出	
8月					
9月	(3)現代の政治 ・民主政治の成立 ・民主主義と各国制度 ・憲法の成立と基本原理 ・基本的人権と自由権	・民主主義が歴史を経て国民のものとなったことを理解する。 ・各国の政治制度の特徴を理解する。 ・日本国憲法について、明治憲法と比較しつつ把握する。 ・自由が侵害されるとはどのようなことかを考えさせる。 ・人権侵害については過去の判例で確認する。	・関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する ・課題（教科書を用いた論述） ・演習ノートの空欄埋め	知・技・思・関 課題等の提出	12
			・新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める ・論述課題のフィードバック ・演習ノートの実践問題を解く	知・技・思・関 授業態度・課題等の提出	
10月	・平等権/社会権 ・参政権/請求権 ・公共の福祉	・さまざまな平等権侵害の判例について考察する。 ・社会権が必要とされるようになった背景を理解する。 ・参政権や請求権は主権者の意志を反映するものだと気付く ・時代とともに必要とされる権利が変わってきたことに気付く。	・関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する ・課題（教科書を用いた論述） ・演習ノートの空欄埋め	知・技・思・関 課題等の提出	9
			・新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める ・論述課題のフィードバック ・演習ノートの実践問題を解く	知・技・思・関 定期考査 授業態度・課題等の提出	

	指導内容	科目 政治・経済の具体的な指導目標	家庭で学習すること 学校で学習すること	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民の権利と義務</li> <li>日本の政治機構と国会</li> <li>日本の政党政治と選挙</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己だけでなく他者もが権利を有することを意識できる。</li> <li>国民主権の実現する制度の権力分立の原理を理解する。</li> <li>国会のしくみと役割について把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する</li> <li>課題（教科書を用いた論述）</li> <li>演習ノートの空欄埋め</li> </ul>	知・技・思・関 課題等の提出	9
			<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める</li> <li>論述課題のフィードバック</li> <li>演習ノートの実践問題を解く</li> </ul>	知・技・思・関 授業態度・課題等の提出	
1 2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>内閣と行政機能の拡大</li> <li>司法権と裁判所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公正な選挙が民主政治において重要なことに気づかせる。</li> <li>内閣・行政権のしくみと役割を理解し、現状を考察する。</li> <li>行政機能の現状について多面的に考察する。</li> <li>国民は裁判を受ける権利を有することを確認する。</li> <li>公正な裁判の必要性を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する</li> <li>課題（教科書を用いた論述）</li> <li>演習ノートの空欄埋め</li> </ul>	知・技・思・関 課題等の提出	6
			<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める</li> <li>論述課題のフィードバック</li> <li>演習ノートの実践問題を解く</li> </ul>	知・技・思・関 定期考査 授業態度・課題等の提出	
1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>司法制度改革</li> <li>国際社会と国際協力</li> <li>国際平和と日本の役割</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、裁判員裁判制度が導入されたこと、内容を理解する。</li> <li>国際政治の歴史的な流れを確認する。</li> <li>国際的な問題に対して日本の役割を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心のある新聞記事やニュースなどを視聴確認する</li> <li>課題（教科書を用いた論述）</li> <li>演習ノートの空欄埋め</li> </ul>	知・技・思・関 課題等の提出	9
			<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞記事を基に、あるテーマについて考えを深める</li> <li>論述課題のフィードバック</li> <li>演習ノートの実践問題を解く</li> </ul>	知・技・思・関 定期考査 授業態度・課題等の提出	
2 月	自宅学習				
3 月	自宅学習				